

こうばん ふれあい119ネット



消防広報 Vol.39

2023.10 編集・発行／高幡消防組合
印刷会社／(有)笹岡印刷所

Contents

- P2 第51回消防救助技術四国指導会
結果及び選手紹介
- P3 災害対応支援車(中土佐)・潜水車(津野山)
運搬車(志和分団)のご紹介
- P4 高幡消防組合の決算概要一覧
高幡管内の消防操法大会

お問い合わせは、お近くの消防署までお願いします。

- | | |
|---------------|------------------|
| ■ 高幡消防組合消防本部 | TEL(0889)43-1272 |
| ■ 須崎消防署 | TEL(0889)42-0119 |
| ■ 中土佐分署 | TEL(0889)52-2319 |
| ■ 津野山分署 | TEL(0889)40-1099 |
| ■ 葉山出張所 | TEL(0889)55-2330 |
| ■ 四万十清流消防署 | TEL(0880)22-0001 |
| ■ 四万十清流消防署西分署 | TEL(0880)28-5525 |

第51回 消防救助技術四国地区指導会

令和5年7月29日に香川県消防学校(高松市)において第51回消防救助技術四国指導会が実施されました。

この指導会は救助技術の高度化に必要な基本的要素を練磨することを通じて、消防救助活動に不可欠な体力、精神力、技術力を養うとともに、四国の消防救助隊員が一堂に会し、学ぶことを通じて、他の模範となる消防救助隊員を育成し、市民の消防に寄せる期待に力強く応えることを目的としています。

高幡消防組合からはほふく救助、はしご登はん、溺者救助、複合検索の4部門に総勢9人のメンバーが出場し、複合検索の部において見事、入賞することができました。



出場者集合写真

これからも現場の救助活動に生かすため、指導会や日々の訓練を通して体力・精神力・技術力を鍛錬し、救助技術の向上を目指します。

(四万十清流 浅岡)



水上の部・複合検索



陸上の部・はしご登はん

令和5年4月1日、四万十清流消防署所属の白濱こころ隊員が、高幡消防組合救助隊に女性で初めて入隊し、日々救助訓練に取り組んでいます。

中でも、第51回消防救助技術四国地区指導会の競技種目である「はしご登はん」の候補選手として訓練に励んでいました。

この種目は、自身への命綱を作成した後、垂直はしごを15メートル登ります。また、命綱作成とはしごを上るまでを24秒以内に行わなければならない、その中で安全確実性も審査されます。

高幡消防組合では出場する種目の中で、組合内で選考会を実施し、その選考会で選ばれた選手だけが、消防救助技術四国地区指導会に出場できます。

選考会の結果、他の男性隊員とわずかな差で惜しくも本大会への出場とはなりませんでしたが、それでも、訓練で得た技術、精神力などは今後の現場活動や来年以降の大会出場に向けて、必ず生かされることでしょう。

救助隊に入隊し多くの経験を積んでいる白濱隊員、今後も活躍が期待されます。

(四万十清流 芝)

高幡消防組合「初」女性救助隊員



訓練の様子

災害対応支援車のご紹介

令和5年3月22日、高幡消防組合中土佐分署に土佐くろしお農業協同組合様を通じて、J A 共済農業協同組合連合会様より、災害対応支援車を寄贈して頂きました。

災害対応トラックは、2.6t吊りの4段クレーンや重量物の運搬等に役立つパワーゲートも搭載しており、緊急時及び災害時に必要な特別装備を兼ね備えています。

台風等での水害時に土のうの運搬や救命ボートの運搬ができ、今後発生するとされる南海トラフ大地震の際には、大型がれきの撤去など、重要とされる1台となっています。

中土佐分署では訓練を重ね、車両の特性を生かし、多種多様化する近年の災害に備えていきます。

(中土佐 市原)



水難救助車のご紹介

令和4年2月13日、高幡消防組合津野山分署にJ A 共済連高知県本部とJ A 高知県から最新鋭の水難救助車1台と水難救助資機材を寄贈して頂きました。

津野山分署では令和3年度から潜水隊の発足に向け潜水士の育成を行っており、現在は2名の職員が潜水士の資格を取得し日々訓練を行っています。今回寄贈頂いた水難救助車は水難事故に対応するための資機材の収納スペースや潜水士が活動の準備をできるような作りになっています。

また、寄贈された資機材には救助ボート等があり、不測の水難事故や自然災害に備え、地域住民の安心・安全の確保に努めていきます。(津野山 川田)



小型動力ポンプ付軽消防自動車のご紹介

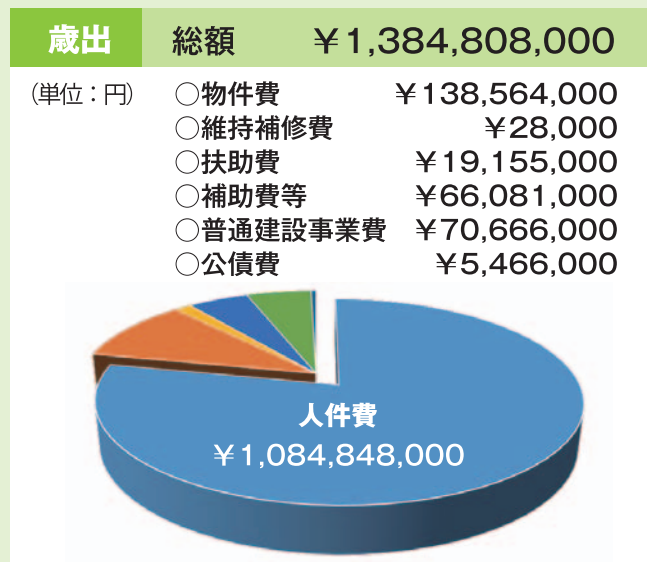
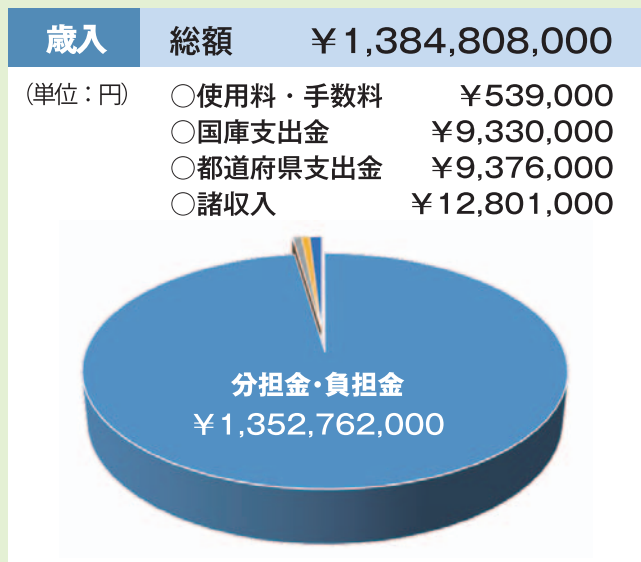
令和4年12月18日、高幡消防組合四万十消防団志和分団に一般財団法人日本損害保険協会から小型動力ポンプ付軽消防自動車を寄贈して頂きました。

これは平成10年に配備した小型動力ポンプ付積載車が24年を経過し、老朽化のため昨年度更新予定となっていました。この度寄贈して頂き、配備となりました。

志和分団管内は住宅が密集し道幅が狭く、また、海岸部に面しているため近い将来発生するとされている南海トラフ大地震等の大規模災害時には、活動の機動性がより期待されます。(四万十清流 芝)



令和4年度高幡消防組合歳入歳出



主な事業費

- ・消防通信指令台機器等の部分更新事業 …… ¥45,717,936
- ・津野山分署高規格救急自動車購入事業 …… ¥33,990,000
- ・四万十清流消防署・西分署電話機器更新工事 …… ¥7,920,000

- ・耐震性貯水槽整備工事(須崎市浦ノ内東分) …… ¥7,645,000
- ・耐震性貯水槽整備工事(四万十町米奥) …… ¥7,414,000
- ・防火水槽整備工事(梶原町久保谷) …… ¥6,160,000
- ・防火水槽整備工事(梶原町文丸) …… ¥5,500,000

高幡各地で消防操法演習が開催されました

新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、高幡消防組合の各消防団ではコロナ前の通常規模の総合演習が行われました。

参加した団員は、団長や来賓の方々から服装点検及び機械器具点検などの査閲を受け、その後は一糸乱れぬ分列行進や、放水競技など日頃の鍛錬の成果を披露しました。

観覧に訪れた方々からは、すべての団員に温かい拍手が送られ、盛況のうちに演習を終えることができました。

また、地区によっては10月29日に開催される高陵消防連合演習への出場を掛けた予選会を兼ねており、各地区の代表が以下のとおり決定しました。この演習で上位となったチームは、令和6年度の高知県消防操法大会に出場いたします。中土佐町高幡消防組合訓練塔広場にて開催されますので、各分団員の有志をぜひご覧ください。

なお、四万十消防団からはすでに松葉川分団の県大会への出場が決定しております。



◆須崎市(令和5年7月16日開催)

- ポンプ車操法選抜 須崎分団
- 小型ポンプ操法選抜 多ノ郷分団

◆中土佐町(選抜)

- ポンプ車操法選抜 中央分団
- 小型ポンプ操法選抜 上ノ加江分団

◆梶原町(令和5年7月2日開催)

- ポンプ車操法選抜 第1分団
- 小型ポンプ操法選抜 優勝 第2分団 2位 本部 3位 第3分団

◆津野町(令和5年7月23日開催)

- ポンプ車操法結果 優勝 杉ノ川分団 2位 姫野々分団 3位 新田分団
- 小型ポンプ操法結果 優勝 船戸分団 2位 姫野々分団 3位 杉ノ川分団

◆四万十町(令和5年6月25日開催)

- ポンプ車操法結果 優勝 松葉川分団 2位 十川分団 3位 東又分団
- 小型ポンプ操法結果 優勝 松葉川分団 2位 大正第2分団 3位 十川分団



一口メモ

操法大会ってなに？

消防活動を行うための基本的な動作及び機械器具等の操作の習得を目指すための各分団による基本訓練です。